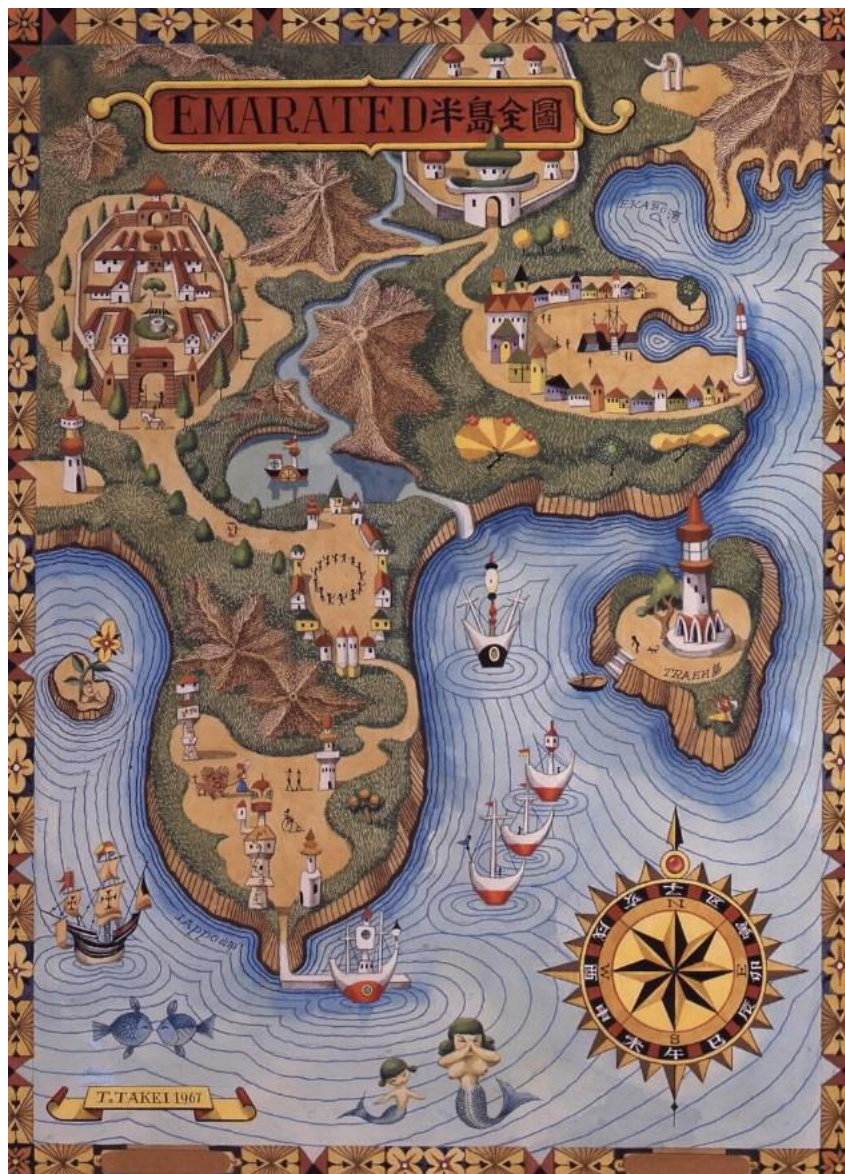


「人結び 夢と希望を紡ぐ たくましいまち岡谷」
の実現に向けて
～平成31年度予算概要～
(わかりやすい予算説明書)



「エマ半島全圖」 1967年 武井武雄

長野県 岡谷市

平成31年度予算概要

「人結び 夢と希望を紡ぐ たくましいまち岡谷」の実現に向けて ～新たな時代を拓く 未来投資予算～

市民のみなさまには、それぞれのお立場で、また、さまざまな場面でまちづくりにご参加、ご協力をいただいておりますことに、心から敬意を表しますとともに、深く感謝を申し上げます。

岡谷市にとりまして平成31年度は、第5次岡谷市総合計画の初年度であることから、将来都市像であります「人結び 夢と希望を紡ぐ たくましいまち岡谷」の実現に向けて、第4次岡谷市総合計画の期間中に積み重ねた成果を基盤として、新たな10年の第一歩を力強く踏み出すとともに、岡谷市の将来を見据えた確かなまちづくりを推進していく重要な年となります。また、岡谷の創生につきましても、「岡谷市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げる4つの戦略を基本として、人口減少による地域経済の縮小や地域コミュニティ機能の低下などの課題解決に向けて、市民と行政の協働のもと、一丸となって取り組まなければなりません。

こうしたことから、平成31年度は「**新たな時代を拓く年**」と位置づけ、岡谷市の未来を展望し、将来のまちに多くの夢と希望を描くことのできる確かなまちづくりを進めるとともに、後世に引き継ぐ財産・資産を創造するため、

- ともに支え合い、健やかに暮らせるまち
- 未来の担い手を育み、生涯を通じて学ぶまち
- 人が集い、にぎわいと活力あふれるまち
- 安全・安心で、自然環境と共生するまち
- 快適な生活を支え、住み続けたいまち
- みんなでつくる、確かな未来を拓くまち

の6つの基本目標を柱として、必要な施策・事業に財源を集中した「**新たな時代を拓く 未来投資予算**」として予算編成をいたしました。

また、重点施策としましては、「**子育て・教育環境の充実**」、「**暮らしを支える生活基盤の整備**」、「**力強い産業の確立**」の3つを掲げ、市民一人ひとりが安全で安心して、健康で生きがいを持った生活を送り、このまちに住み、働くことに誇りと自信、そして愛着の持てるまちの実現に向け、各種事業を積極的に展開してまいります。



地方自治体を取り巻く環境は厳しさを増しておりますが、第5次岡谷市総合計画に掲げております将来都市像「人結び 夢と希望を紡ぐ たくましいまち岡谷」の実現に向けて、全力で取り組んでまいります。

市民のみなさまには引き続き、まちづくりへ積極的にご参加をいただきますよう、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

～ 目 次 ～

予算の基礎知識・・・・・・・・・・	1
一般会計予算の状況・・・・・・・・	3
平成31年度予算の 6つの基本目標と主な事業・・・・・	8
岡谷市のあれこれ (岡谷市の基礎知識)・・・・・・・・	25
参考資料・・・・・・・・・・	26
組織・窓口のご案内・・・・・・・・	29



予算の基礎知識 Q&A

Q. そもそも「予算」ってなあに？

A. 予算とは、1年間（4月から翌年3月まで）の収入と支出を前もって見積もることです。

新しい年度が始まる前に、1年間にどのくらいの収入（入ってくるお金）があるのか、また行政サービスをどのように行うのかを計画し、そのための支出（使うお金）がどのくらい必要なのかを見積もります。これらの内容をまとめたものが予算書です。

なお、市の予算においては、収入のことを歳入、支出のことを歳出といいます。

Q. どうやって岡谷市の予算を決めるの？

A. 市長が予算案を作り、市議会の審議と議決によって成立します。

岡谷市役所のそれぞれの担当部署は、市民のみなさまの意見や要望を聞き、「1年間の行政サービス」を検討します。その後、担当部署の案について庁内全体で協議・検討を重ねたうえで、市長が予算案をまとめ、市議会に提出します。

市民を代表する市議会は、提出された予算案を事業内容や実施体制などの様々な面から審議したうえで議決（議会の意思決定）をします。

Q. 一度決めた予算は変わることはないの？

A. 変わることがあります。それを補正予算といいます。

市議会で決定した予算から事業を実施するうえで、予算を見積もるときに予測できなかったことが起きることがあります。例えば、台風や豪雨などの自然災害などにより、緊急にお金を使わなくてはならないときは、予算を変える必要があります。

このような場合にも、市長が変更する予算案をつくり、最初の予算と同じように市議会へ提出し、審議したうえで議決を受けます。この予算のことを「補正予算」といいます。

Q. 予算はなんのために必要なの？

A. 行政サービスを計画的に行うために、予算が必要です。

予算は、歳入と歳出の見積もりとその計画です。1年間の行政サービスを計画的に行うために、予算を作成することが必要になります。

また、予算の範囲内において執行しなくてはならないことから、前もって行政サービスの計画とそれに見合った予算の作成が必要になるのです。

Q. 何を目標として予算を作るの？

A. 総合計画で定めた基本目標を達成するため、予算を作成します。

平成31年度は、第5次岡谷市総合計画の初年度となります。この総合計画に掲げた6つの基本目標を達成するため、3つの重点施策を掲げ予算を作成しました。

第5次岡谷市総合計画に掲げる将来都市像

「人結び 夢と希望を紡ぐ たくましいまち岡谷」

◆6つの基本目標◆

ともに支え合い、
健やかに暮らせるまち

未来の担い手を育み、
生涯を通じて学ぶまち

人が集い、にぎわいと
活力あふれるまち

安全・安心で、
自然環境と共生するまち

快適な生活を支え、
住み続けたいまち

みんなで作る、
確かな未来を拓くまち

<平成31年度 3つの重点施策>

「子育て・教育環境の充実」

「暮らしを支える生活基盤の整備」

「力強い産業の確立」

Q. 平成31年度の岡谷市の予算規模は？

A. 一般会計 : 196億2,000万円 (前年度比 3億3,200万円増)

特別会計等 : 58億3,860万円 (前年度比 1億1,940万円減)

企業会計 : 123億4,872万6千円 (前年度比 2,827万9千円増)

【一般会計 : 196億2,000万円】

教育・福祉や道路、公園の整備など市の基礎的な行政サービスを行うための会計です。主な収入は、市税、地方交付税、国・県支出金などです。

【特別会計等 : 58億3,860万円】

特定の目的のための会計で、国民健康保険税など特定の収入があり、一般会計と切り離して、その収入・支出を経理する会計です。

- | | | | |
|-----------------|------------|------------------|-----------|
| ・国民健康保険事業特別会計 : | 45億8,820万円 | ・地域開発事業特別会計 : | 3億7,820万円 |
| ・分収造林事業特別会計 : | 1,590万円 | ・霊園事業特別会計 : | 1,790万円 |
| ・温泉事業特別会計 : | 1,660万円 | ・後期高齢者医療事業特別会計 : | 8億2,020万円 |
| ・湊財産区一般会計 : | 160万円 | | |

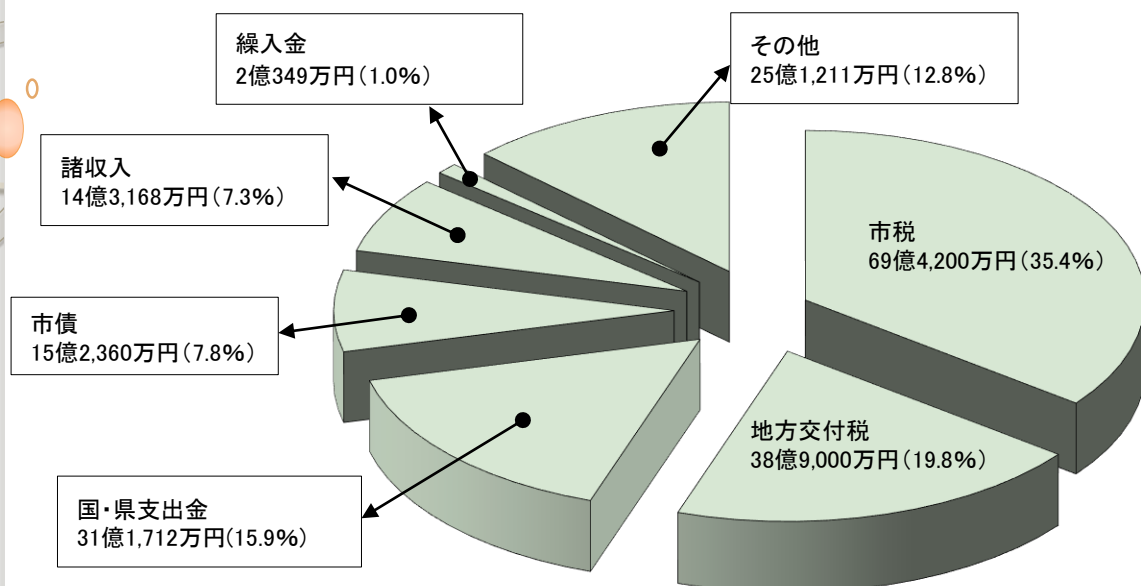
【企業会計 : 123億4,872万6千円】

岡谷市には、水道事業会計、下水道事業会計、病院事業会計の3つの企業会計があります。民間企業と同じように、事業で収益をあげて運営しています。

- | | | | |
|-----------|--------------|------------|------------|
| ・水道事業会計 : | 18億5,450万4千円 | ・下水道事業会計 : | 28億7,255万円 |
| ・病院事業会計 : | 76億2,167万2千円 | | |

一般会計予算の状況

歳入予算 196億2,000万円



市 税	市民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税など	
地方交付税	全国で一定の行政サービスが行えるよう国から交付されるお金	
市 債	公共施設の整備等に伴い金融機関等から借りるお金	
国・県支出金	国・県から特定の事業のために交付される補助金など	
諸 収 入	他の科目に分類されない収入で、延滞金や実費徴収金など	
繰 入 金	市が積み立てた基金（貯金）を取り崩してまちづくりに使うお金	
そ の 他	使用料及び手数料	公共施設の使用料や、住民票などの発行手数料
	地方消費税交付金	消費税のうち人口などの状況により国から交付されるお金
	分担金及び負担金	事業に係る経費の一部を受益の程度に応じ負担していただくお金
	財産収入	財産の貸付け、売り払いなどにより得るお金

～市税収入の状況～



歳入の30%以上を占める市税については、前年度比8,900万円の増となっておりますが、70億円台を計上した平成21年度予算との比較では、6億8,400万円の減となっております。

景気は緩やかな回復が続いていると言われてはいますが、まだまだみなさまの生活で実感できるところまでは至っていないようです。

歳入予算を、一般家庭の家計簿に例えると…

岡谷市の平成31年度の一般会計予算は、196億2,000万円ですが、数字が大きすぎてなかなか実感できません。そこで、一般家庭の1か月の家計簿に例えてみました！

0

平成31年度一般会計予算
196億2,000万円

1か月の収入が20万円の
一般家庭の家計簿

市税	69億4,200万円
諸収入	14億3,168万円
その他	25億1,211万円
地方交付税	38億9,000万円
国・県支出金	31億1,712万円
繰入金	2億349万円
市債	15億2,360万円

給料	70,765円
諸手当等	40,202円
親からの仕送り等	71,428円
貯金の取崩し	2,074円
金融機関からの借入	15,531円



5年前（平成26年度当初予算）の家計簿は？



特徴…

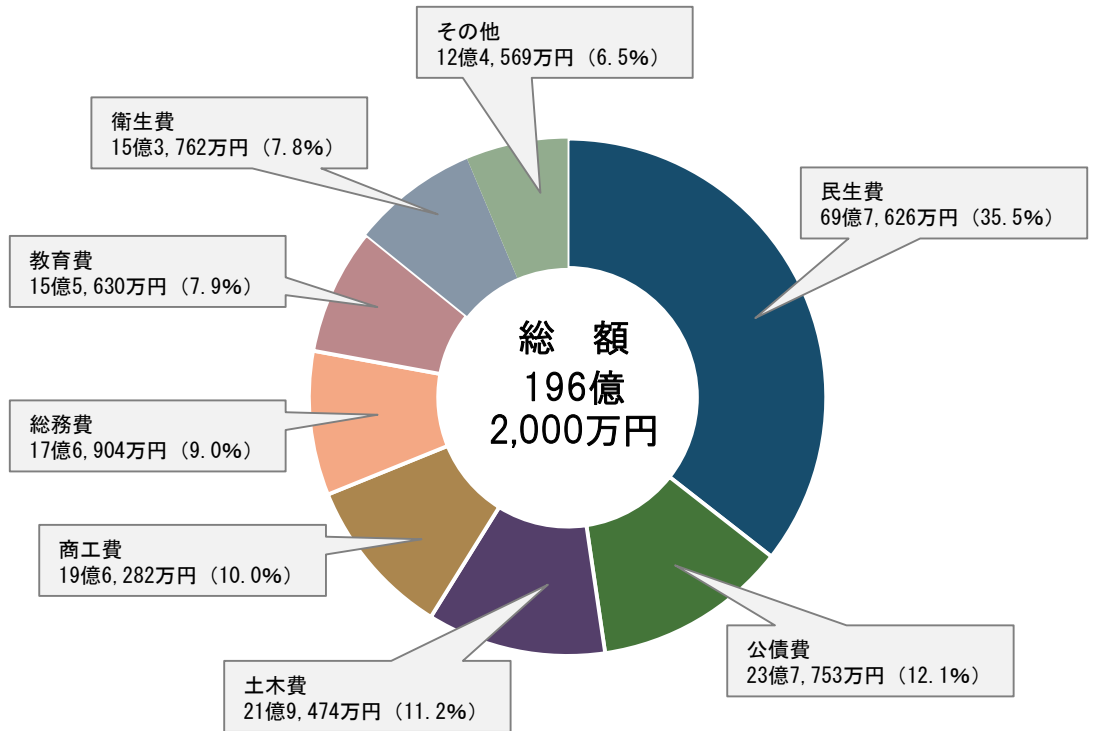
5年前と比べてみると、平成31年度は、給料（市税）は増えているものの、親からの仕送り等（国・県支出金、地方交付税）に頼るところが大きくなります。

今後は、給料の更なる増（各種事業の展開による経済の活性化）や使うお金（支出）の減（行財政改革）など、使うお金に占める給料の比率を増やしていくための工夫が必要です。

また、貯金の取崩しを行わず、将来に向けた積立も考えていかななくてはなりません。

給料	65,287円
諸手当等	44,546円
親からの仕送り等	62,020円
貯金の取崩し	1,925円
金融機関からの借入	26,222円

歳出予算 196億2,000万円



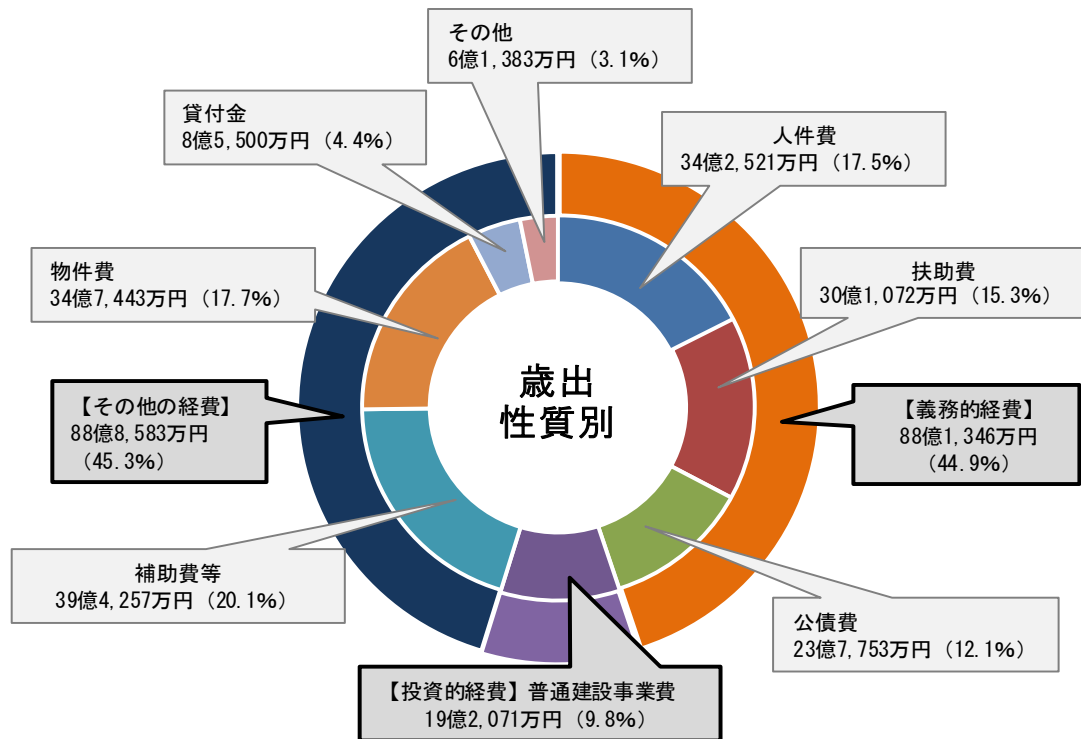
第5次岡谷市総合計画に掲げた将来都市像「人結び 夢と希望を紡ぐ たくましいまち岡谷」の実現に向けて、事業の選択と集中を進めるなかで、限られた財源（収入）を効率的、効果的に予算を配分しました。

民生費及び教育費（子育て・教育環境の充実）、土木費（暮らしを支える生活基盤の整備）、商工費（力強い産業の確立）が大きなウェイトを占めています。

総務費	市の運営や税金の賦課徴収、戸籍住民票の管理などに使うお金	
民生費	障がい者や高齢者、子育てなどに使うお金	
衛生費	保健や環境・衛生の向上、病院への繰出金などに使うお金	
商工費	工業や商業、観光の振興に使うお金	
土木費	道路や橋、公園、市営住宅などに使うお金	
教育費	小中学校、図書館、体育館などの管理運営に使うお金	
公債費	市債（借金）の返済に使うお金	
その他	議会費	市議会の運営に使うお金
	労働費	雇用の促進や勤労者の福祉に使うお金
	農林水産業費	農業、林業などの振興・管理・整備に使うお金
	消防費	消防や救急、消防団の活動などに使うお金
	予備費	自然災害など緊急な対応が必要になったときに使うお金

歳出の性質別内訳は次のようになっています。

歳出を経済的な性質を基準にして分類したものが、次のグラフです。
この分類は、全国のどこの市町村も同じ基準で分類しています。



人件費と公債費、扶助費を合計したものが「義務的経費」と呼ばれています。これは支出が義務的な要素を持っているからです。

普通建設事業費は、「投資的経費」と呼ばれ、支出の効果が資本形成につながり、資産として将来に残るものです。

それ以外は「その他の経費」と呼ばれ、以上の3つに分類されています。

人件費	市長や議員などの特別職と一般職員に支払われる報酬や給料	
公債費	市債の返済に使う経費	
扶助費	高齢者や障がい者等の施設入所や生活保護などの福祉的な経費	
普通建設事業費	道路や学校などの建設事業に使う経費	
貸付金	預託金など直接現金の貸付けを行うための経費	
補助費等	各種団体などへの補助金や負担金	
物件費	事務に必要な経費や光熱水費、委託料など	
その他	維持補修費	道路や施設の修繕、維持に使う経費
	積立金	基金（貯金）に積立てを行うための経費
	繰出金	他の会計へ支出するための経費
	予備費	自然災害など緊急な対応が必要になったときに使う経費

歳出予算を、**市民ひとりあたり**で計算すると…

岡谷市の平成31年度の一般会計予算は、196億2,000万円ですが、市民ひとりあたりに対する行政サービスの経費を計算してみました。



平成31年度の一般会計予算 196億2,000万円を人口（49,862人）で割ると、市民ひとりあたり 約393,500円の行政サービスを受けている計算になります。

一方、これに対して平成31年度の市税69億4,200万円を同様に人口で割ると、市民ひとりあたり約139,200円の負担をいただいていることとなります。



<p>市議会の運営経費</p>  <p>3,800円</p>	<p>市役所などの運営</p>  <p>40,200円 (4,700円)</p>	<p>福祉・子育てに</p>  <p>141,300円 (1,400円)</p>
<p>環境衛生の向上に</p>  <p>32,900円 (2,100円)</p>	<p>雇用の確保・拡大</p>  <p>2,200円</p>	<p>農業などの振興に</p>  <p>6,400円 (200円)</p>
<p>産業振興の充実に</p>  <p>41,000円 (1,600円)</p>	<p>道路などまちづくり</p>  <p>56,100円 (12,100円)</p>	<p>消防・救急体制に</p>  <p>12,700円 (900円)</p>
<p>教育の充実に</p>  <p>35,400円 (4,200円)</p>	<p>借金の返済に</p>  <p>20,500円 ※各目的に分類されない、 その他の財源補てん的な 市債の返済</p>	<p>緊急時の備えとして</p>  <p>1,000円</p>

※ () 内市債（借金）の返済額

平成31年度予算の主な事業

基本目標

ともに支えあい、健やかに暮らせるまち

少子高齢化が進むなかで、社会保障などの福祉施策の充実が重要な課題となってきています。市民のみなさま一人ひとりが、将来にわたって健康で快適に、豊かな生活を送ることができるよう、保健医療の充実、子育て支援、福祉の充実等を掲げ、さまざまな施策を推進します。



【新規】産婦健康診査事業



担当課		健康推進課
事業費		364万円
財源	補助金	180万円
	借入	
	使用料等	
	市	184万円

産後うつ予防や新生児への虐待予防等を図るため、産後2週間及び産後1か月の産婦に対する健康診査に係る費用を助成することにより、産後の初期段階における母子に対する支援を強化し、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援体制を整備します。

← 事業名

(新規・拡充事業を中心に紹介します)

← 担当課

← 事業に係る経費

} 事業に係る財源

補助金 …国や県などからの補助金
借入 …市債(借金)
使用料等…使用者からの利用料等
市 …市が負担する額

← 事業の概要

【拡充】産後ケア事業



担当課		健康推進課
事業費		338万2千円
財源	補助金	169万円
	借入	
	使用料等	
	市	169万2千円

産後支援を必要とする産婦について、医療機関等の施設において、宿泊又は日帰りによるケアを新たに追加し、ケアの費用の一部を助成するとともに、母乳相談にかかる公費負担を2回分から3回分に増やし、産後ケア事業の拡充を図ります。

【新規】妊婦歯科健康診査事業



担当課		健康推進課
事業費		30万7千円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	30万7千円

むし菌や歯周疾患などの早期発見につなげ、早産や低体重児出産のリスクを軽減し、妊婦の健康状態の改善を図るため、妊婦対象の歯科健康診査を行います。

ともに支えあい、健やかに暮らせるまち

【新規】健康ポイント事業

『健康ポイント』
始まります



担当課		健康推進課	
事業費		131万7千円	
財源	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市	131万7千円	

健康寿命の延伸を図るため、市の健康に関する講演会の参加者やがん検診等の受診者を対象に、市内商店で利用できるおかぼんカードのポイントを付与し、市民の健康に対する意識啓発や検診受診率の向上につなげます。

【新規】「こころ」と「いのち」のほっとサポート推進事業



担当課		健康推進課	
事業費		51万7千円	
財源	補助金	25万8千円	
	借入		
	使用料等		
	市	25万9千円	

岡谷市自殺対策計画に基づき、自殺対策を支える人材としてゲートキーパーの育成や住民向けの自殺防止の啓発講演会等を開催するとともに、庁内に自殺対策本部を設置し、地域におけるネットワークを強化し、自殺防止対策の強化を図ります。

【新規】 骨髄バンクドナー支援事業



担当課		健康推進課	
事業費		30万円	
財源	補助金	15万円	
	借入		
	使用料等		
	市	15万円	

骨髄等の提供者(ドナー)の負担軽減と移植及びドナー登録の促進を図るため、ドナーとドナーを雇用する事業所を対象に、助成金を交付します。

【新規】子育て支援アプリ “げんきっずおかや”導入事業



担当課		子ども課	
事業費		65万4千円	
財源	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市	65万4千円	

妊娠、出産、子育て等、必要な情報を配信しながら、妊娠期の母子の健診記録や、出産後の成長記録のほか、予防接種や健康診断などの日程を手軽に管理できる母子保健手帳の機能を併せ持ったスマートフォン・タブレット用の子育て支援アプリを導入し、子育て環境の充実を図ります。

ともに支えあい、健やかに暮らせるまち

「おかやコドモテラス」

子どもの居場所づくり設置促進モデル事業



担当課		子ども課	
事業費		48万5千円	
財源	補助金		
	借入		
	使用料等	2万7千円	
	市	45万8千円	

子どもの孤立を防ぎ、健やかな成長を支援するため、遊びを通じた学びの提供や学習支援、悩み事への相談支援、食事の提供など、一場所多役の子どもの居場所づくりを官民連携によるモデル事業として実施するほか、地域に立ち上がってきた民間団体の課題等を共有するネットワーク作りを進め、民間主体の取り組みを促進します。

新西堀保育園・

発達支援施設整備事業



担当課		子ども課	
事業費		※ 2億1,470万円	
財源	補助金		
	借入	1億9,310万円	
	使用料等		
	市	2,160万円	

保育環境の整備、保育サービスの充実を図るため、保育園整備計画に基づき、発達支援施設を併設した新西堀保育園の整備に向けて、平成31年度は既存建物等の解体、敷地内の道路整備、造成工事等を行います。

(※うち補正予定分1億4,770万円)

【新規】私立幼稚園エアコン

設置補助事業



担当課		子ども課	
事業費		600万円	
財源	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市	600万円	

平成30年夏の猛暑を受け、エアコン未設置の私立幼稚園が新たにエアコンを整備する場合に公費による助成を行い、市内私立幼稚園に通園する在園児の熱中症等を防ぎ、安全・快適な育成環境の確保を図ります。

子ども医療費給付事業



担当課		医療保険課	
事業費		1億3,942万2千円	
財源	補助金	2,788万4千円	
	借入		
	使用料等		
	市	1億1,153万8千円	

子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、中学校3年生までの子どもの医療費を医療機関等の窓口での受給者負担金(500円)のみとする現物給付方式を継続します。



「子育て・教育環境の充実」は、平成31年度の重点施策の1つです。

安心して子どもを産み・育て、働きながら住み続けることができる環境整備を進めるほか、未来に羽ばたく子どもたちの健やかな成長を願い、施策の充実・拡大を図っていきます。

ともに支えあい、健やかに暮らせるまち

成年後見支援センター事業



担当課		社会福祉課
財源	事業費	870万9千円
	補助金	653万1千円
	借入	
	使用料等	
	市	217万8千円

認知症、知的障がい、精神障がい等により判断能力が十分でない方の権利侵害など、権利擁護全般に関する相談支援体制の中核を担う「成年後見支援センター」を平成31年4月に岡谷市社会福祉協議会へ開所します。

【拡充】

生活困窮者自立支援事業



担当課		社会福祉課
財源	事業費	888万9千円
	補助金	637万2千円
	借入	
	使用料等	
	市	251万7千円

生活保護の前段階にある引きこもりやニート等の自立を促進するため、本人の状況に合わせて相談支援を行うとともに、住居の確保や就労の準備支援のほか、新たに家計改善支援員を配置し、家計管理の専門的な支援を行います。

【拡充】

あったか見守りネットワーク事業



担当課		介護福祉課
財源	事業費	マンパワー
	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	

行方不明者の早期発見や家族の負担軽減を図るため、認知症等の方の情報を事前に登録し、警察署と市が情報共有するとともに地域を巡回する民間事業者と「あったか見守りネットワーク事業」の協定を締結し、見守り体制の強化を図ります。

在宅医療・介護連携推進事業



担当課		介護福祉課
財源	事業費	185万7千円
	補助金	
	借入	
	使用料等	185万7千円
	市	

医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で暮らせるよう、医療・介護の関係機関が連携し、包括的かつ継続的な在宅医療・介護を提供する体制の構築に向けて検討を進めます。

福祉施策を中心とした社会保障の充実は、安全で安心な日常生活を送るうえで欠かせません。第3次地域福祉計画、第8次高齢者福祉計画、第4次障がい者福祉計画などの推進に向け、各種事業を積極的に実施し、人にやさしいまちづくりを進めます。



基本目標

未来の担い手を育み、生涯を通じて学ぶまち



人口減少が進むなか、未来を担う子どもたちが健やかに育つよう、各種施策を積極的に推進するとともに、すべての人が住み慣れたまちで生きがいのある快適な生活を送ることができるよう、「未来の担い手を育み、生涯を通じて学ぶまち」を掲げ、市民と行政との協働によるまちづくりを推進します。

【拡充】チーム岡谷による 学力向上推進事業



担当課		教育総務課
事業費		1,093万8千円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	1,093万8千円

児童生徒の学力向上を図るため、主任指導主事を配置し、専任化した学力向上アドバイザーと連携しながら、各校の学力向上に向けた取り組みに対する助言・指導等を行うとともに、学力向上支援会議を設置し、授業改善策等の検討を行います。

【拡充】岡谷子ども未来塾 (放課後の中学生学習支援)事業



担当課		教育総務課
事業費		150万1千円
財源	補助金	64万2千円
	借入	
	使用料等	
	市	85万9千円

中学2年生を対象に、苦手科目の解消や勉強の習慣づけ、学習意欲の高揚を図るため、教員OBなどの地域人材を活用し、放課後の学習支援を行います。

平成31年度は1教科あたりの受講回数をこれまでの4回から7回へ増やし、更なる支援を図ります。

【新規】「やってみよう！ おかやキッズラボ」事業



担当課		教育総務課
事業費		18万3千円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	18万3千円

小学生を対象に学習意欲の高揚を図るため、夏休み期間中にカルチャーセンター及び3公民館で、教職員OBなど地域の人材を活用した学習支援を行います。

【新規】「聞いて！気づいて！ わたしのサイン」事業



担当課		教育総務課
事業費		66万6千円
財源	補助金	31万円
	借入	
	使用料等	
	市	35万6千円

悩みを打ち明けることの大切さを学ぶため、各中学校にスクールソーシャルワーカーを派遣し、岡谷市自殺対策計画に基づく「sosの出し方に関する教育」を実施します。

未来の担い手を育み、生涯を通じて学ぶまち

【拡充】

子ども総合相談センター事業



担当課		教育総務課	
財源	事業費	1,631万7千円	
	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市	1,631万7千円	

長期欠席・いじめ・障がい・家庭環境など子ども一人ひとりの状況に応じた支援を行うため、就学教育相談に対応する相談員を1名増員し、学校や地域の関係者等と連携し、相談支援を行います。

【新規】

教員働き方改革推進事業



担当課		教育総務課	
財源	事業費	215万3千円	
	補助金	85万3千円	
	借入		
	使用料等		
	市	130万円	

教員の働き方改革を推進するため、留守番電話や部活動指導員を設置するほか、学校支援ボランティアとのマッチングを進めるとともに、教員が授業づくりや児童・生徒への指導に専念できる環境を整備します。

【拡充】情報教育推進事業



担当課		教育総務課	
財源	事業費	1億139万8千円	
	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市	1億139万8千円	

「岡谷市小中学校ICT整備計画」に基づき、新たに市内小中学校へ無線LAN環境を整備し、大型プロジェクターを設置するほか、タブレット端末等を配備するなど、ICTの活用による授業や校務の改善を通じて、児童生徒の学力向上を図ります。

【新規】岡谷東部中学校管理教室棟 長寿命化大規模改修事業



担当課		教育総務課	
財源	事業費	2,300万円	
	補助金		
	借入	2,070万円	
	使用料等		
	市	230万円	

生徒が安全で安心して学習できる環境づくりを進めるため、老朽化が著しい岡谷東部中学校管理教室棟の長寿命化大規模改修工事の実施設計を行います。

未来の担い手を育み、生涯を通じて学ぶまち

【新規】川岸小学校学童クラブ 整備事業



担当課		教育総務課	
事業費		700万円	
財源	補助金	378万4千円	
	借入		
	使用料等		
	市	321万6千円	

児童の快適な学習環境の整備を図るため、川岸小学校学童クラブ教室の拡張工事を行います。

【新規】子ども読書活動 ボランティア養成事業



担当課		図書館	
事業費		マンパワー	
財源	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市		

子どもの読書に対する関心を高めるため、読書活動団体「おはなしだいすきポポーの木」による子ども向けの読書活動ボランティア養成講座を実施し、読み聞かせに対する知識を身につけるとともに読書リーダーとなる人材を育成します。

【新規】スポーツ&健康 高齢者運動促進事業



担当課		スポーツ振興課	
事業費		5万円	
財源	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市	5万円	

市民ひとり1スポーツの実現に向け、高齢者がスポーツに取り組みやすい環境を整備するため、年4回(4、7、10、1月の第3木曜日)市民総合体育館を無料開放する『元気いきいき』岡谷シニアスポーツデーを設けます。

【新規】 ホストタウンプログラム推進事業



担当課		企画課	
事業費		267万8千円	
財源	補助金		
	借入		
	使用料等	6万3千円	
	市	261万5千円	

2020年東京オリンピック・パラリンピック大会に向けた機運を醸成し、スポーツの振興や国際交流、多文化共生社会の実現を推進するため、カナダを相手国としたホストタウンプログラムを実施します。

未来の担い手を育み、生涯を通じて学ぶまち

岡谷市文化会館開館30周年記念事業 第9回緑と湖のまち音楽祭開催事業



担当課		ブランド推進室	
事業費		1,800万円	
財源	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市	1,800万円	

市民に質の高い舞台芸術を鑑賞してもらうため、岡谷市文化会館の開館30周年を記念して、市民参加型のミュージカルや市民からの要望が多いバレエやクラシック公演等を開催します。

また、国内外の一流演奏家の音楽に触れる機会として、「緑と湖のまち音楽祭」を開催します。

【新規】 蚕糸博物館開館5周年記念事業



担当課		ブランド推進室	
事業費		436万1千円	
財源	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市	436万1千円	

岡谷蚕糸博物館開館5周年を記念して、ブライダルファッションデザイナーの桂由美氏を招き、パネルディスカッションやファッションショー等を開催するとともに、桂由美デザインによる和洋のシルクドレス展示会を行い、シルクの文化を広く伝え、市民のシルクのまちづくりに対する意識の醸成を図ります。

【新規】日本遺産認定記念 シンポジウム開催事業



担当課		美術考古館	
事業費		27万6千円	
財源	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市	27万6千円	

日本遺産に認定された「星降る中部高地の縄文世界」を広くPRするため、縄文時代のものづくり等をテーマとしたシンポジウムを開催します。

【新規】縄文時代復元家屋 設置・活用事業



担当課		美術考古館	
事業費		52万2千円	
財源	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市	52万2千円	

縄文時代に関する情報を発信するため、縄文時代の家屋の復元作業を行うワークショップを開催するとともに、美術考古館の2階体験学習室に復元家屋を展示します。

市民のみなさまが、芸術や地域の文化、歴史などに身近に接し、特色ある芸術文化活動を活発に行うことができるよう、様々な企画展等を開催し、文化を核にしたまちづくりを推進します。



基本目標

人が集い、にぎわいと活力あふれるまち

岡谷市の基幹産業である製造業を軸とした「産業振興の推進」に向けて、企業誘致に向けた取組みをはじめ、既存企業の活性化や雇用の維持・拡大を進めます。

また、商業・観光・農林業など産業全般にわたり多くの施策を展開し、就労の確保と人口の減少に歯止めをかけ、強い財政基盤の構築と活力のあるまちづくりを推進します。



諏訪圏6市町村による SUWAブランド創造事業



担当課		工業振興課
財源	事業費	3,700万円
	補助金	492万円
	借入	
	使用料等	2,716万円
	市	492万円

岡谷市が代表となり、諏訪地域が持つ産業集積力を活かし、成長産業等の高付加価値な分野への進出と「SUWAブランド」創造のため、信州大学、JAXA、諏訪圏ものづくり推進機構などと諏訪6市町村が共同して、小型ロケット製作を通じたものづくり技術の高度化や医療分野への新規参入に向けた人材育成に取り組みます。

中小企業融資制度



担当課		工業振興課
財源	事業費	8億2,457万4千円
	補助金	
	借入	
	使用料等	8億1,380万円
	市	1,077万4千円

市内中小企業が事業に必要な資金を適正かつ円滑に調達するため、市が金融機関に資金を預託するほか、返済負担の軽減を図るため、補償料や利子の一部を助成し、市内中小企業の経営の安定化を図ります。

商工業振興条例補助金



担当課		工業振興課
財源	事業費	7,041万円
	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	7,041万円

市内企業の流出防止と、市外企業の誘致を促進するため、工場移転や特定地域への工場などに対し、土地の購入に必要な経費の一部及び新設・増設した工場等の固定資産税相当額を助成し、企業の事業拡大や立地促進による商工業の振興、発展を図ります。

【拡充】次世代産業参入環境 整備支援事業



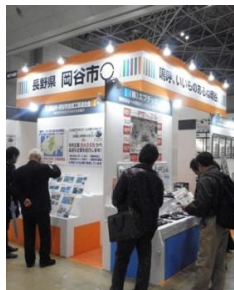
担当課		工業振興課
財源	事業費	※ 310万円
	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	310万円

市内企業の次世代成長産業への参入を促進するため、ISO13485(医療分野)とJISQ9100(航空・宇宙分野)の認証取得に必要な経費の一部を助成するとともに、次世代分野をテーマにした展示会の出展にかかる経費を助成します。

(※うち補正予定分100万円)

人が集い、にぎわいと活力あふれるまち

【拡充】展示会出展事業



担当課		工業振興課	
事業費		1,395万3千円	
財源	補助金		
	借入		
	使用料等	627万円	
	市	768万3千円	

市内企業による受注開拓と販路拡大を行うため、幅広い分野の展示会において市がブースを確保し、単独での出展が難しい中小企業者の製品を共同展示するほか、市内企業が持つ技術力のPRを行い、新たな顧客の確保に努めます。

平成31年度は、名古屋、大阪で開催される展示会の出展小間数を現在の2小間から3小間へ増やし、中京圏・関西圏へ積極的に販路開拓を行います。

【新規】事業承継支援事業



担当課		工業振興課	
事業費		120万円	
財源	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市	120万円	

市内企業経営者の高齢化が進んでおり、将来的に廃業を検討する企業が増加してきていることから、市内企業の事業・技術の承継を図るため、事業承継やM&Aの実施にかかる費用の一部を助成します。

また、県の融資制度を利用し、事業承継に必要な資金を借り入れた場合に利子の一部を助成します。

【新規】経済講演会開催事業



担当課		工業振興課	
事業費		50万円	
財源	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市	50万円	

市の基幹産業であるものづくりへの感心を高め、地元企業への就職につなげるため、諏訪地域の高校生や信州大学、諏訪東京理科大学の学生等を対象に、ものづくり系大手企業の著名人による講演会を開催します。

【新規】女性雇用促進就業環境整備支援事業



担当課		工業振興課	
事業費		135万円	
財源	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市	135万円	

女性の雇用促進や職域拡大、定着率の向上を図るため、市内企業が行う女性の働きやすい環境整備に対する経費の一部を助成します。

「力強い産業の確立」は、平成31年度の重点施策の1つです。

産業界全体の喫緊の課題である働き手の確保と人材育成のほか、事業承継や労働生産性の向上など、地域経済の更なる活性化に向けた取り組みにより、力強い産業の確立を推進します。



人が集い、にぎわいと活力あふれるまち

【拡充】商業等振興補助金



担当課		商業観光課	
事業費		620万2千円	
財源	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市	620万2千円	

中小事業者や商業会などが行う新規出店の改修費や既存店舗の改修費の補助率及び改修費限度額を増額するとともに、小売業者への個店診断等限度額を増額します。

創業から経営安定期まで切れ目なく支援を行えるよう制度を充実し、商店街の活性化とまちなかの賑わい創出を図ります。

【新規】第50回岡谷太鼓まつり 記念事業負担金



担当課		商業観光課	
事業費		200万円	
財源	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市	200万円	

郷土芸能の発展と観光振興を図るため、第50回岡谷太鼓まつり記念事業を実施します。

【50周年記念事業6つの柱】

- ①第50回 市民祭岡谷太鼓まつり
- ②50周年記念曲「脈々」の披露
- ③後継者育成事業
- ④誘客宣伝事業
- ⑤50周年記念式典
- ⑥50周年記念誌

【新規】

蚕糸博物館魅力発信事業



担当課		ブランド推進室	
事業費		15万7千円	
財源	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市	15万7千円	

蚕糸博物館やシルク岡谷について、来館者にSNSを活用した情報発信をしてもらうため、フランス式繰糸機復元機の設置場所に明治初期の富岡製糸場の繰糸現場をイメージした撮影スポットを設け、来館者が着物等を自由に着用して復元機と記念撮影できる環境を整備します。

【新規】地域おこし協力隊

ブランド推進事業



担当課		ブランド推進室	
事業費		1,051万8千円	
財源	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市	1,051万8千円	

岡谷ブランドの核となる「オール岡谷産のシルク商品」の確立や岡谷ブランドブックのアクションプランを推進するため、地域力強化の担い手となる人材として協力隊員を2名配置し、地域活動に携わるなかで、岡谷市への定住・定着を図ります。



商業や観光の振興は、まちの活気や賑わいを創り出す重要なポイントです。より多くの方が岡谷を訪れ、より多くの方に市内の店舗を利用してもらえるよう、事業を展開していきます。—18—

人が集い、にぎわいと活力あふれるまち

林道整備事業



担当課		農林水産課	
事業費		9,905万円	
財源	補助金	4,783万円	
	借入	4,260万円	
	使用料等		
	市	862万円	

安全・安心な林道整備を推進するため、林道常規寺線の整備を行うとともに、林道横河山線に架かる観音橋の架替工事を実施します。

【新規】桑園等整備事業補助金



担当課		農林水産課	
事業費		30万円	
財源	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市	30万円	

市内における繭生産量の確保及び養蚕文化の継承を図るため、良質な繭生産に取り組む市内業者に対して、桑園の整備や養蚕の拡大等に要する経費の一部を助成します。

【新規】松くい虫防除対策事業



担当課		農林水産課	
事業費		406万1千円	
財源	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市	406万1千円	

平成30年8月に確認された松くい虫の被害から松林を守るため、早期発見・早期駆除を第一に監視の強化を図るとともに、被害木については、伐倒・駆除を実施します。

また、被害防止を目的とした薬剤の購入にかかる経費の一部を助成します。

【新規】就業移住等促進支援事業



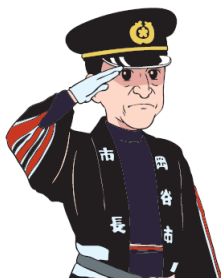
担当課		企画課	
事業費		※452万円	
財源	補助金	250万円	
	借入		
	使用料等		
	市	202万円	

岡谷市への移住又は定住の促進を図るため、「ふるさと回帰フェア」をはじめとした移住・定住関係のイベント等において本市の情報発信を行うとともに、移住希望者等に対して市内宿泊施設の利用に係る費用のほか、本市を訪れるための費用の一部を新たに対象として、助成を行います。

また、一定の条件を満たした移住者に対しては、国の「移住就業・起業支援事業(地方創生推進交付金事業)」を活用し、支援金の支給を行います。

(※うち補正予定分400万円)

安全・安心で、自然環境と共生するまち



近年、国内外において様々な災害や環境に関わる問題が発生しており、市民の命や暮らしを守る取組みが急務となっています。

岡谷市においても、平成18年7月に経験した豪雨災害の教訓を活かし、さまざまな防災対策を進めるとともに、安全・安心で自然環境と共生するまちづくりを推進します。

わがまち安全・安心LED化事業



担当課		市民環境課	
事業費		245万7千円	
財源	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市	245万7千円	

防犯灯の既存電球のLED化を図り、犯罪のない安全・安心な明るいまちづくりを推進するため、市が電球型防犯灯を計画的に、LED電球に交換します。

また、各区が行う蛍光灯型LED防犯灯の設置経費に対する助成を行います。

学校跡地保全対策事業



担当課		土木課	
事業費		1億1,500万円	
財源	補助金		
	借入	1億1,270万円	
	使用料等		
	市	230万円	

旧岡谷小学校周辺地域の安全・安心を確保するため、敷地斜面の安全対策工事を実施します。

防災ガイド作成事業



担当課		危機管理室	
事業費		379万8千円	
財源	補助金	179万円	
	借入		
	使用料等	18万円	
	市	182万8千円	

市民の防災・減災意識の高揚を図るため、大雨による洪水や土砂災害、地震によって被害を受ける可能性の高い地域や災害時の避難に関する情報をまとめた「防災ガイド」を作成し、全市に配布します。

【新規】岡谷市消防団 防火衣整備事業



担当課		消防課	
事業費		747万1千円	
財源	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市	747万1千円	

消防団員の火災防ぎょ活動時の身体の安全を確保するため、機能的で安全性の高い防火衣を11個分団に配備します。

安全・安心で、自然環境と共生するまち

住宅防災・減災事業



担当課 都市計画課

事業費		1,056万円
財源	補助金	792万円
	借入	
	使用料等	
	市	264万円

住宅の耐震診断・耐震改修を促進し、まちの安全性を高めるため、耐震診断及び耐震改修に要する費用の一部を助成します。

ブロック塀等除去事業



担当課 都市計画課

事業費		600万円
財源	補助金	300万円
	借入	
	使用料等	
	市	300万円

ブロック塀等の倒壊による通行人への被害を未然に防止し、市街地の防災機能向上を図るため、ブロック塀等の撤去にかかる費用の一部を助成します。

【新規】民間建築物アスベスト飛散防止対策事業



担当課 都市計画課

事業費		900万円
財源	補助金	700万円
	借入	
	使用料等	
	市	200万円

アスベスト等の飛散による人への健康被害を未然に防止するため、民間建築物に対するアスベスト含有調査及びアスベストの除去にかかる費用の一部を助成します。

川岸地区山林火災復旧事業



担当課 農林水産課

事業費		3,966万3千円
財源	補助金	859万円
	借入	900万円
	使用料等	1,897万円
	市	310万3千円

山林火災で被災した森林の早期復旧を推進するため、林業専用道大洞線を開設するとともに、「新倉山復旧協議会」が行う復旧事業に必要な経費に対して無利子で貸し付けを行うなど、円滑な事業の推進を図ります。

平成18年7月豪雨災害は、わたしたちの生活に大きなつめ跡を残しました。この教訓を忘れることなく、市民のみなさまをはじめ、地域、関係機関、行政がそれぞれの役割を果たし、安全の確保と安心した生活が送れるよう、事業を展開していきます。



基本目標

快適な生活を支え、住み続けたいまち

地域の特性に応じた良好な市街地形成と居住環境の向上、地域の活性化を図るため、都市基盤や住環境の整備を進めるとともに、快適で住み続けたいまちづくりを推進します。



諏訪湖周 サイクリングロード整備事業



担当課 都市計画課

事業費		1,510万円
財源	補助金	750万円
	借入	680万円
	使用料等	
	市	80万円

新たな観光資源の開拓及び歩行者の安全性を確保するため、「諏訪湖周自転車活用推進計画」に基づき、自転車の安全な走行空間の整備に向け、市内の整備区間の舗装工事を実施します。

平成31年度は市内区間のうち、長地1号線の整備を受けて、下諏訪町境から約500mのアスファルト舗装工事等を実施します。

地域幹線道路整備事業



担当課 都市計画課

事業費		1,075万円
財源	補助金	
	借入	950万円
	使用料等	
	市	125万円

県が実施する岡谷川岸線拡幅事業や岡谷駅前の岡谷停車場線無電柱化事業等に対する地元負担金を負担し、地域幹線道路の整備を促進します。

◎平成31年度計画区間

【岡谷川岸線】

待張川～川岸小学校(400m) 等

スマートIC整備調査事業



担当課 都市計画課

事業費		3,166万4千円
財源	補助金	1,560万7千円
	借入	1,400万円
	使用料等	
	市	205万7千円

岡谷・諏訪IC周辺の交通量減少と観光拠点へのアクセス強化を図るため、諏訪湖SAのスマートICの整備に向け、アプローチ道路にかかる用地の測量設計を実施します。

【新規】都市公園樹木整備事業



担当課 土木課

事業費		100万円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	100万円

安全で安心な都市公園を維持するため、樹木等の整備を計画的に行います。

平成31年度は花岡公園の支障木の剪定・伐採を実施します。

快適な生活を支え、住み続けたいまち

道水路維持補修事業



担当課		土木課
事業費		4億4,460万円
財源	補助金	1億1,365万円
	借入	2億8,220万円
	使用料等	
	市	4,875万円

舗装の打換えなど計画的かつ予防的な舗装維持修繕に取り組むとともに、側溝や擁壁等の構造物の維持修繕を行うことにより、安全で快適な道路環境を保持します。

道水路等新設改良事業



担当課		土木課
事業費		3億6,998万円
財源	補助金	1億3,254万円
	借入	2億1,340万円
	使用料等	
	市	2,404万円

幅員4m以上の生活道路整備を基本に、道路の新設、現道の拡幅、交差点改良、道路側溝・水路等排水施設整備、舗装の改修などを行い、安全で快適な道路環境を構築します。

橋梁維持補修事業



担当課		土木課
事業費		7,700万円
財源	補助金	4,235万円
	借入	2,790万円
	使用料等	
	市	675万円

橋梁の長寿命化により安全性の確保と将来的な維持管理コストの削減を図るため、湖岸ゴミ沢橋・滝ノ沢第三橋・鳴沢橋の修繕に伴う詳細設計と花上寺橋の修繕工事等を実施します。

また、全198橋の橋梁点検結果を基に、橋梁長寿命化修繕計画の見直しを行います。

スワンバス車両更新事業



担当課		商業観光課
事業費		1,044万5千円
財源	補助金	
	借入	
	使用料等	
	市	1,044万5千円

平成15年より2市1町による広域共同運行を実施しているスワンバスについて、平成30年度の内回り線の更新に引き続き、外回り線もノンステップバスに更新し、より安全で快適な運行を図ってまいります。

「暮らしを支える生活基盤の整備」は、平成31年度の重点施策の1つです。

市民の皆さまにとって身近な生活道路の整備に重点的に取り組むとともに、市民誰もが安全で安心して、快適に暮らせるまちづくりに取り組んでいきます。



基本目標

みんなでつくる、確かな未来を拓くまち

第5次総合計画に掲げた将来都市像「人結び 夢と希望を紡ぐ たくましいまち岡谷」の実現に向けて、各種施策を積極果敢に展開し、将来を見据えた確かなまちづくりを推進していきます。



【新規】

高校生まちづくり推進事業



		担当課	企画課
財源	事業費	30万2千円	
	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市	30万2千円	

市民総参加のまちづくりを推進するため、将来を担う高校生による「高校生まちづくり会議」を開催します。

平成31年度は高校生によるまちづくりが活発な先進自治体を視察し、視察先の高校生との交流を通じて、今後のまちづくり会議の活性化や高校生の意識向上を図ります。

【新規】

公衆無線LAN環境整備事業



		担当課	秘書広報課
財源	事業費	50万円	
	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市	50万円	

公共施設利用者や外国人を含めた訪問客に対するサービス向上を図るため、岡谷市立図書館内に既存の地域インターネット網を活用した公衆無線LAN環境を整備します。

公共施設等総合管理計画推進事業



		担当課	行政管理課
財源	事業費	マンパワー	
	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市		

公共施設等総合管理計画に基づき、公共施設の計画的な維持管理、修繕、更新等を実施するため、個別施設計画の策定を進めます。

ふるさと寄附金 寄附促進事業



		担当課	企画課
財源	事業費	4,000万円	
	補助金		
	借入		
	使用料等		
	市	4,000万円	

市内企業や事業者などの協力により、ものづくりやシルクなど本市のPRにつながる返礼品を寄附者に贈呈するとともに、返礼品の充実を行いふるさと寄附の更なる促進を図ります。

「岡谷市」のあれこれ（岡谷市の基礎知識）

Q 岡谷市っていつから市になったの？



A. 岡谷市制が施行されたのは、昭和11年4月1日です。
岡谷市の前身である平野村の当時の人口は、約54,000人で、日本最大の村でした。また、のちに合併する湊、川岸、長地村を合わせると約76,600人になりました。ちなみに岡谷市は、長野県内において、長野市、松本市、上田市、について4番目に市制が施行されています。

いまいごろう

なお、岡谷市の初代の市長は、「今井梧楼」さんで私で8代目となります。

Q 岡谷市の面積はどれくらい？

A. 岡谷市の面積は85.10km²です。

長野県全77市町村において、面積ランキング1位は、松本市(978.47km²)で岡谷市は48位となっています。ちなみに岡谷市は、長野県19市の中で最も面積が小さい市となっています。

※面積は国土交通省国土地理院が公表する前年度10月1日現在における当該市町村の面積を基にしております。

Q 岡谷市の姉妹都市はどこですか？

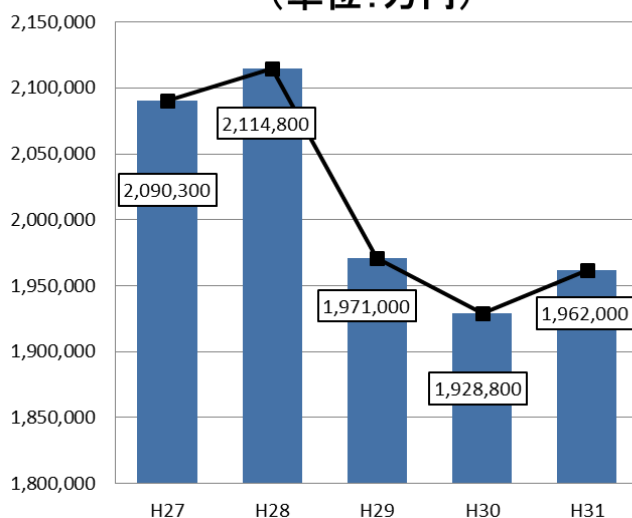
A. 岡谷市の姉妹都市は、群馬県富岡市、岡山県玉野市、静岡県東伊豆町、アメリカ合衆国マウント・プレザント市です。

<提携年月日>

群馬県富岡市	(S47.10.15)	岡山県玉野市	(S55.10.1)
静岡県東伊豆町	(S60.3.2)	マウント・プレザント市	(S40.6.14)

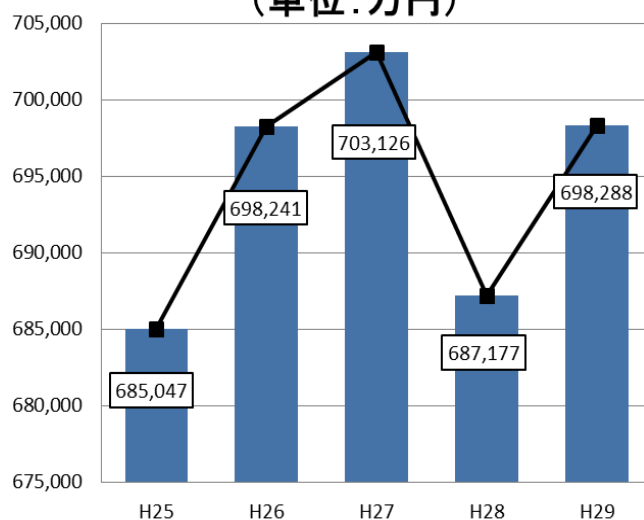


一般会計当初予算額の推移(5年間) (単位:万円)



平成31年度の一般会計当初予算は196億2,000万円で、平成30年度予算に比べて3億3,200万円の増となりました。第5次岡谷市総合計画の初年度として、「子育て・教育環境の充実」、「暮らしを支える生活基盤の整備」、「力強い産業の確立」の3つの重点施策を積極的に推進してまいります。

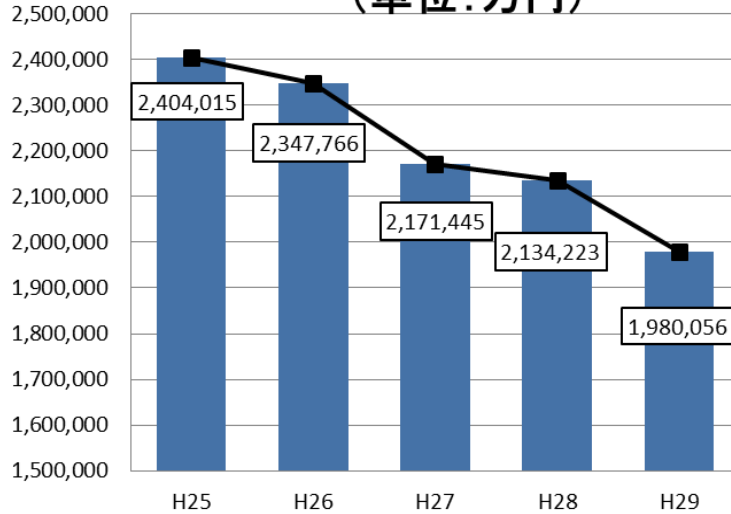
市税決算額の推移(過去5年間) (単位:万円)



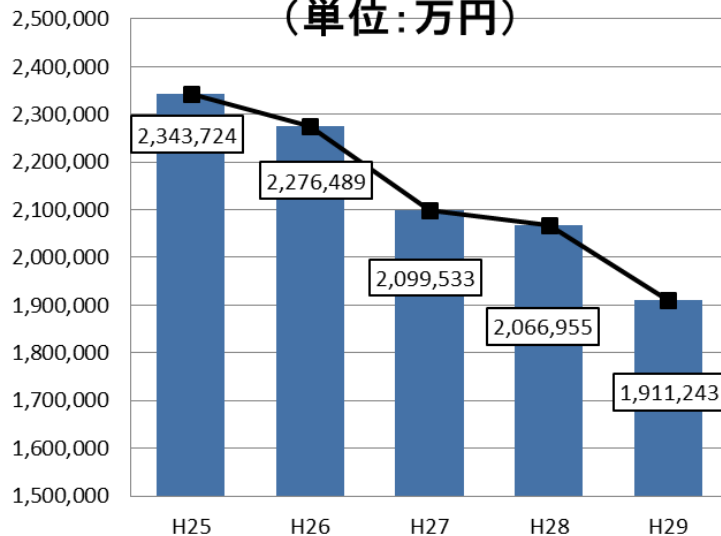
市民のみなさまや事業所などから納められた市税収入の推移です。

平成29年度は、回復基調が続く景気情勢を背景に、法人市民税や固定資産税が前年度に比べて増収となるなど、人口減少が続く状況ではありますが、市税収入全体では前年度決算額に比べて約1億1,000万円の増となりました。

一般会計歳入決算額の推移(過去5年間) (単位:万円)



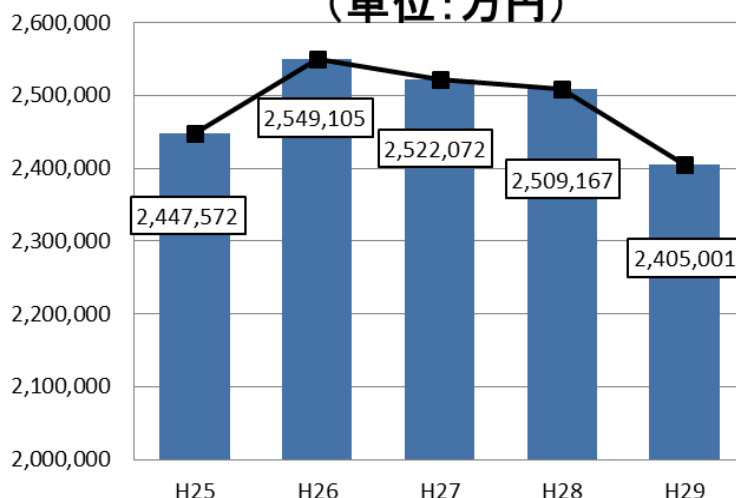
一般会計歳出決算額の推移(過去5年間) (単位:万円)



その年度の市の収入である歳入と支出である歳出に分けて計画を立てたものが「予算」ですが、年度が終わったあとに、その年度途中の補正予算を含め、どのような収入があつて、どのようなことにどのくらいのお金が使われたかを結果として示すものが「決算」です。

平成29年度は、厳しい財政事情のなか、国・県等の補助制度を有効に活用し、積極的な事業を展開した結果、翌年度への繰り越しを除く実質収支では6億6,581万円の黒字決算となりました。

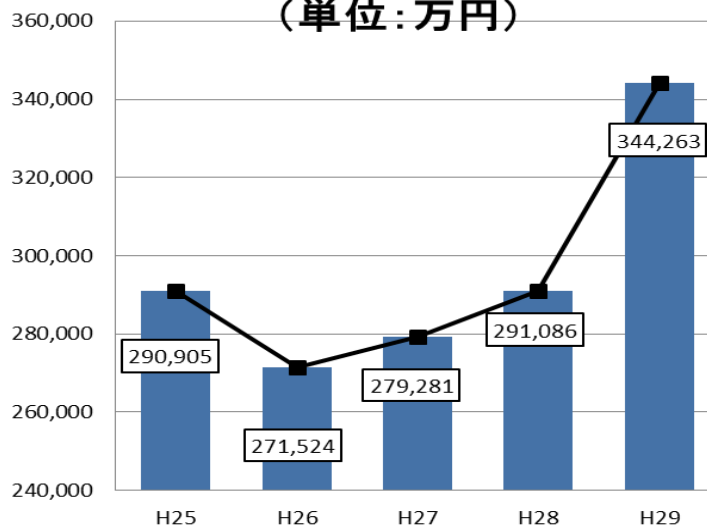
市債残高の推移(過去5年間) (単位:万円)



市の借金である市債の残高の推移です。

平成26年度は、岡谷市土地開発公社の抜本的改革に伴う第三セクター等改革推進債や、病院整備事業出資債などにより市債残高は増加していますが、いずれも財政健全化や有利な財政措置を受けるための特例的な借入による影響です。今後は、将来世代に対し過度な負担となることがないように、これまで実施してきましたキャップ制による市債残高の抑制を原則とし、市債の適正な発行と管理に努めていきます。

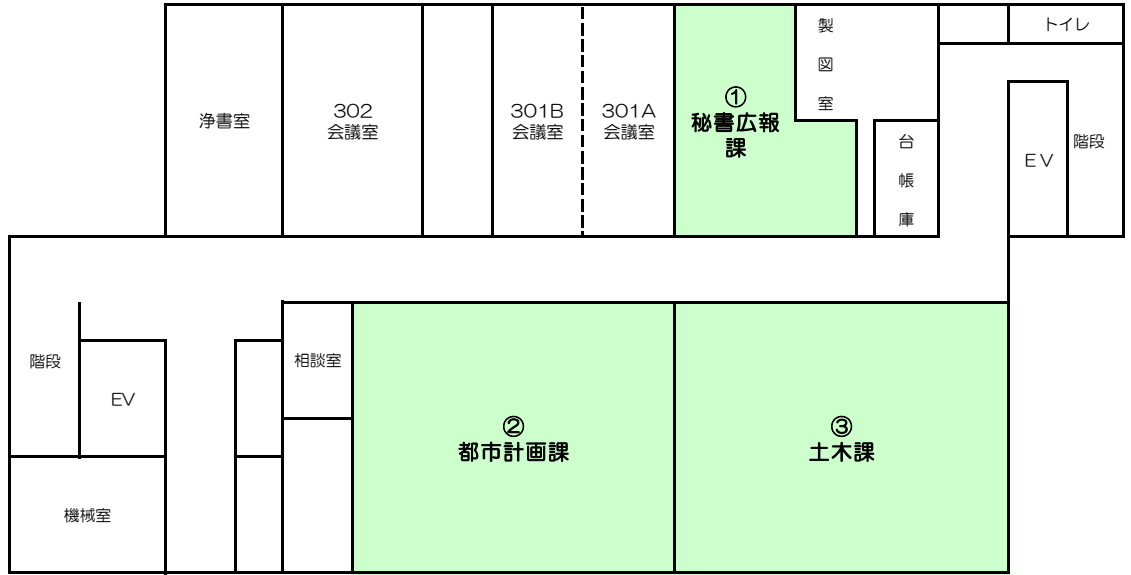
基金残高の推移(過去5年間) (単位:万円)



市の貯金である基金の残高の推移です。

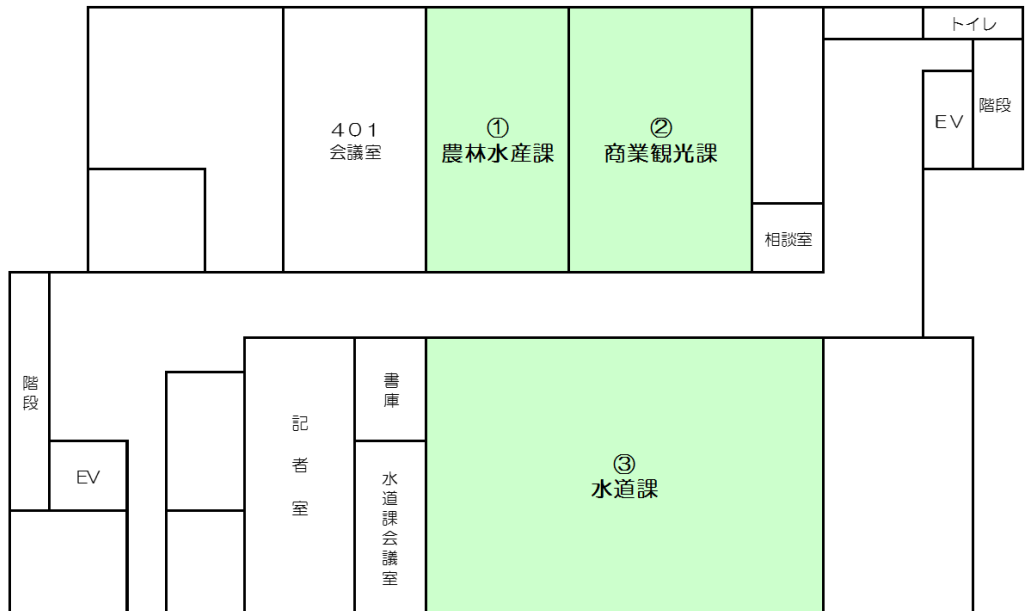
近年は、大型事業の実施のほか、景気の低迷などの影響に対応するため、必要な時期に必要な額の取崩しを行った結果、残高が減少していましたが、平成27年度以降は、ふるさと納税による寄附金の増などにより増加傾向となっています。今後も基金に頼らない財政構造への転換を図るとともに、基金の積み増しを計画的に行っていきます。

3 階



- ① 秘書広報課 広報おかやの発行、シルキーチャンネル、区長会、統計調査ほか
- ② 都市計画課 都市計画の策定・決定、都市計画街路事業、市営住宅管理ほか
- ③ 土木課 道路、水路等の新設・改良、維持・補修工事、その他除雪業務ほか

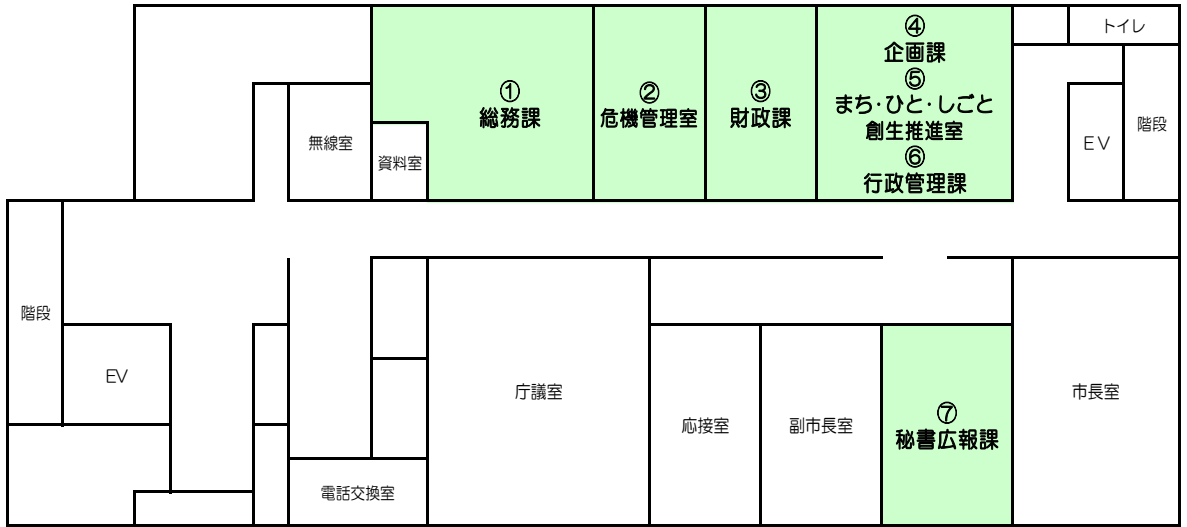
4 階



- ① 農林水産課 農林業・水産業の振興、農林業の基盤整備、市有林及び分収林事業ほか
- ② 商業観光課 商業・サービス業の支援、シルキーバスなどの運行、観光振興ほか
- ③ 水道課 水道事業、下水道事業、温泉事業の運営ほか

組織・窓口のご案内

5 階



- ① 総務課 市役所庁舎の管理、職員の人事・給与、職員研修に関する業務ほか
- ② 危機管理室 防災及び災害対策の総合連絡調整ほか
- ③ 財政課 予算の編成・執行管理、建設工事等の入札、財産管理ほか
- ④ 企画課 総合計画の企画・立案、主要施策の企画・調整、広域行政、男女共同参画など
- ⑤ まち・ひと・しごと創生推進室 総合戦略の推進・進行管理ほか
- ⑥ 行政管理課 行政改革、公共施設の総合調整ほか
- ⑦ 秘書広報課 秘書・渉外業務、褒章、表彰、姉妹都市交流に関する業務ほか

7 階



- ① 議会事務局 議会の本会議や各種委員会の運営、会議録の作成等議会に関する業務ほか

出先機関等

支所	<p>●湊・川岸・長地に各支所を設け、戸籍・住民票・印鑑証明などの諸証明書の発行、市税や上下水道料金等の収納事務などの業務を行っています。福祉タクシー利用券の販売、温泉メタルの販売、長野県交通災害共済加入の受付も行っていきますのでお気軽にお越しください。</p> <p>営業時間：午前8時30分～午後5時15分 休日：土曜・日曜・祝日・年末年始（12月29日から1月3日まで）</p>
消防課 (諏訪広域消防 岡谷消防署内)	<p>●火災予防の推進、消防団の充実や防火・防災協力団体の育成、消防水利、消防施設、消防体制の充実強化に関する業務を行っています。</p> <p>●地域を守る消防団員を随時募集しています。お問い合わせは消防課（22-0119）まで。</p>
岡谷駅前出張所	<p>●戸籍・住民票・印鑑証明などの証明書の発行、印鑑登録、戸籍届書の預かり、埋火葬の許可、市税等の収納、福祉タクシー利用券の販売、長野県交通災害共済加入の受付などの業務を行っています。</p> <p>お気軽にお越しください。</p> <p>・営業時間 平日 午前10時～午後7時 土日祝日 午前10時～午後5時</p> <p>・定休日 毎週火曜日 年末年始（12月29日から1月3日まで）</p>
工業振興課 (テクノプラザ おかや)	<p>●「産業政策担当」は、工業等の活性化・高度化・近代化支援や企業誘致、移住促進などを行い、「工業支援担当」は、中小企業の技術振興対策、産学官金連携の推進、中小企業金融対策、受注機会の確保などを行います。また、「雇用対策担当」は、雇用促進対策、人材の育成、勤労者福祉の充実などを行います。</p> <p>●テクノプラザおかや 工業振興の拠点施設として、各種相談業務等を行っています。</p> <p>開館時間 平日：午前8時30分～午後9時30分 土日：午前8時30分～午後5時30分</p> <p>休館日 国民の休日及び年末年始（12月29日から1月3日まで）</p>
スポーツ振興課	<p>●生涯を通じて学び、豊かな心を育むまちの実現に向けて、スポーツの普及や指導に関すること、各種スポーツ大会の計画や運営、市民の体力づくりに関する業務を行っています。</p> <p>●関係施設 市民総合体育館、庭球場、水泳プール、市営岡谷球場、川岸スポーツ広場、湖畔広場、やまびこ国際スケートセンター</p>
看護専門学校	<p>●地域医療や福祉の維持向上のため、平成26年度から全日制2年課程の看護専門学校として運営をしています。</p> <p>【授業時間】午前9時～午後4時25分（月～金）/臨地実習 【修業年限】全日制2年、【定員】1学年30名 【受験資格】准看護師の免許を受けた者で、 ①中学校を卒業し、3年以上看護業務に従事している者 ②高校を卒業又は高校を卒業している者と同等以上の学力があると認められている者</p>
子育て支援館 (こどものくに)	<p>●親子で楽しく遊んだり、お母さんどおりで交流しながらホッとできるひろばです。子育ての相談や各種講座も行なっております。</p> <p>【対象者】 0歳～3歳を中心とした子どもとその保護者、子育て中の方。 【入館料】 無料。ただし、登録カード実費として200円かかります。 【開館時間】 午前9時30分～午後5時30分 【休館日】 毎月第2火曜日及び年末年始（12月29日から1月3日まで）</p>

出先機関等

<p>ブランド推進室</p> <p>岡谷蚕糸博物館 (シルクファクト おかや)</p>	<p>●ブランド推進室は、岡谷ブランドの拠点施設となる蚕糸博物館を中心に、さまざまな地域資源を活用したまちづくりを推進するとともに、武井武雄作品を岡谷ブランドとして活かし、「童画のまち岡谷」のPRにも積極的に取り組んでいます。</p> <p>●岡谷蚕糸博物館は、館内に(株)宮坂製糸所を併設し、博物館の愛称を工場(factory)のイメージとシルクの真実(fact)を伝えたいという意味を込め「シルクファクトおかや」とし、シルクの世界を五感で感じることでできる世界的にも類まれな博物館です。先人の成し遂げた偉業に学ぶ、ものづくり精神と新たなシルク文化を発信していきます。</p> <p>【開館時間】 午前9時～午後5時 ※宮坂製糸所、まゆちゃん工房 午前9時～正午、午後1時～午後4時</p> <p>【休館日】 毎週水曜日、国民の祝日の翌日 年末年始(12月29日から1月3日まで)</p>
<p>生涯学習課</p>	<p>●生涯学習の拠点として、生涯を通じて学ぶ機会が得られるよう計画を作ったり、時宜にかなった学級・講座などを企画・実施します。また、関係団体と連携しながら、青少年の健全育成に取り組めます。</p> <p>●生涯学習館(カルチャーセンター)</p> <p>多くの人が集い、ふれあい、学びあうための場として、あらかじめ登録いただいた様々な団体に部屋をお貸ししています。また、主催する学級・講座の会場となります。</p> <p>【料金】 お貸しする部屋の大きさに異なります。</p> <p>【開館時間】 午前9時～午後9時30分</p> <p>【休館日】 毎月第2火曜日及び年末年始(12月29日から1月3日まで)</p> <p>●関連施設 塩嶺野外活動センター</p>
<p>市立岡谷図書館</p>	<p>●図書及び視聴覚等の資料を収集、整備、保存して、幼児から成人に至るまで広く市民の利用に供し、その文化、教養、娯楽、調査研究、情報等の要求に資するとともに、諏訪地域図書館情報ネットワークシステムを活用する等、他機関との連携を密にしながら、市民の生涯学習の拠点としての図書館サービスの向上に努めています。</p> <p>開館時間：午前10時～午後7時 休館日：毎週月曜日、国民の祝日の翌日、毎月最終の金曜日、 年末年始(12月28日から1月3日まで)、蔵書整理期間</p>
<p>岡谷美術考古館</p>	<p>●美術考古館には、郷土に根ざす美術考古館として平成25年11月童画館通りに移転オープンし、郷土作家の絵画、彫刻、工芸、書などの展示や市内各所から出土した縄文時代から古墳時代に至るまでの土器・石器などを展示し、「文化を核にしたまちづくり」を推進しています。</p> <p>【開館時間】 午前10時～午後7時</p> <p>【休館日】 毎週水曜日、国民の祝日の翌日 年末年始(12月29日から1月3日まで)</p>
<p>公民館</p>	<p>●主に地域に根ざし、全ての年齢層にわたる市民等が気軽に集い、学び合える生涯学習の拠点として、貸し館事業、各種学級、講座等の開催、図書館運営等を行う施設として、湊、川岸、長地に公民館を設置しています。</p> <p>【開館時間】 平日 午前8時30分～午後9時30分 土日 午前8時30分～午後5時</p> <p>【休館日】 国民の祝日及び年末年始(12月29日から1月3日まで)</p>

各公共施設の空き状況・ご予約は、それぞれの施設へ
電話にてご連絡いただくか、公共施設予約システムをご利用ください。
公共施設予約システム … <https://www.pf489.com/okaya/Web/>



岡谷市関係施設一覧表

【平成31年4月1日現在】

名称	電話番号	住所	名称	電話番号	住所
岡谷市役所	23-4811	幸町8-1	小口保育園	22-2489	銀座1-4-18
岡谷市保健センター			今井保育園	22-2935	長地6189-1
湊支所・公民館	22-2300	湊3-8-6	あやめ保育園	22-2680	湖畔1-10-3
川岸支所・公民館	23-2200	川岸中3-1-29	川岸保育園	22-3829	川岸中2-7-14
長地支所・公民館	27-8080	長地柴宮2-15-26	夏明保育園	22-3861	川岸西1-18-16
岡谷駅前出張所	21-7110	中央町1-1-1	成田保育園	22-2464	成田町2-10-6
諏訪広域消防岡谷消防署	22-0119	加茂町1-2-6	みなと保育園	22-3566	湊3-6-50
岡谷市民病院	23-8000	本町4-11-33	長地保育園	27-4194	長地鎮1-7-29
看護専門学校	23-5030	2413-1	若草保育園(休園)	22-4038	加茂町3-8-28
湖北火葬場「湖風苑」	22-2014	長地片間町1-5-28	西堀保育園	22-7670	長地御所2-3-1
内山霊園	22-2272	4769-205	神明保育園	22-4555	神明町4-4-11
勤労青少年ホーム	23-2201	田中町3-7-28	横川保育園	28-1180	長地出早3-4-16
勤労会館			つるみね保育園	22-2911	川岸上3-14-13
塩嶺閣	22-3724	1723-79	神明小学校	22-2243	神明町1-9-40
岡谷蚕糸博物館 (ブランド推進室)	23-3489	郷田1-4-8	小井川小学校	22-2234	東銀座1-1-4
			岡谷田中小学校	22-2425	田中町3-5-17
生涯学習活動センター		中央町1-11-1	湊小学校	22-2728	湊3-6-1
生涯学習館	24-8404		川岸小学校	22-2663	川岸中1-1-2
子育て支援館こどものくに	24-8403		長地小学校	27-8792	長地源1-1-3
塩嶺野外活動センター	23-8028	10016-1	上の原小学校	28-1187	長地出早2-6-1
市立岡谷図書館	22-2031	本町4-1-39	岡谷北部中学校	22-3203	赤羽2-1-24
岡谷美術考古館	22-5854	中央町1-9-8	岡谷南部中学校	22-3243	湊2-1-8
旧林家住宅	22-2330	御倉町2-20	岡谷東部中学校	27-8644	長地柴宮1-9-13
旧渡辺家住宅	26-7545	長地柴宮3-8-40	岡谷西部中学校	22-3461	川岸中1-1-1
カノラホール	24-1300	幸町8-1	市民総合体育館・水泳プール・庭球場		
ロマネット	27-6080	長地権現町4-1-24	(スポーツ振興課)	22-8800	南宮3-2-1
イルフ童画館	24-3319	中央町2-2-1	市営岡谷球場		神明町1-1-1
テクノプラザおかや (工業振興課)	21-7000	本町1-1-1	鳥居平やまびこ公園	22-6313	内山4769-14
			やまびこ国際スケートセンター	24-5210	
太鼓道場	22-6663	成田町1-8-25	駅前自家用車整理場	24-5258	本町1-1
総合福祉センター	24-2290	長地権現町4-11-50	駅前広場自転車駐車場		本町1-3
まゆみ園	22-1307	郷田2-1-55	諏訪湖周クリーンセンター	78-1590	内山4769-14
湖北衛生センター	41-2322	辰野町大字辰野2520			



作成：岡谷市総務部財政課

ご意見等ありましたら、お寄せください。

電話 0266-23-4811

FAX 0266-24-0689

E-mail zaisei@city.okaya.lg.jp